

骨材試験成績書

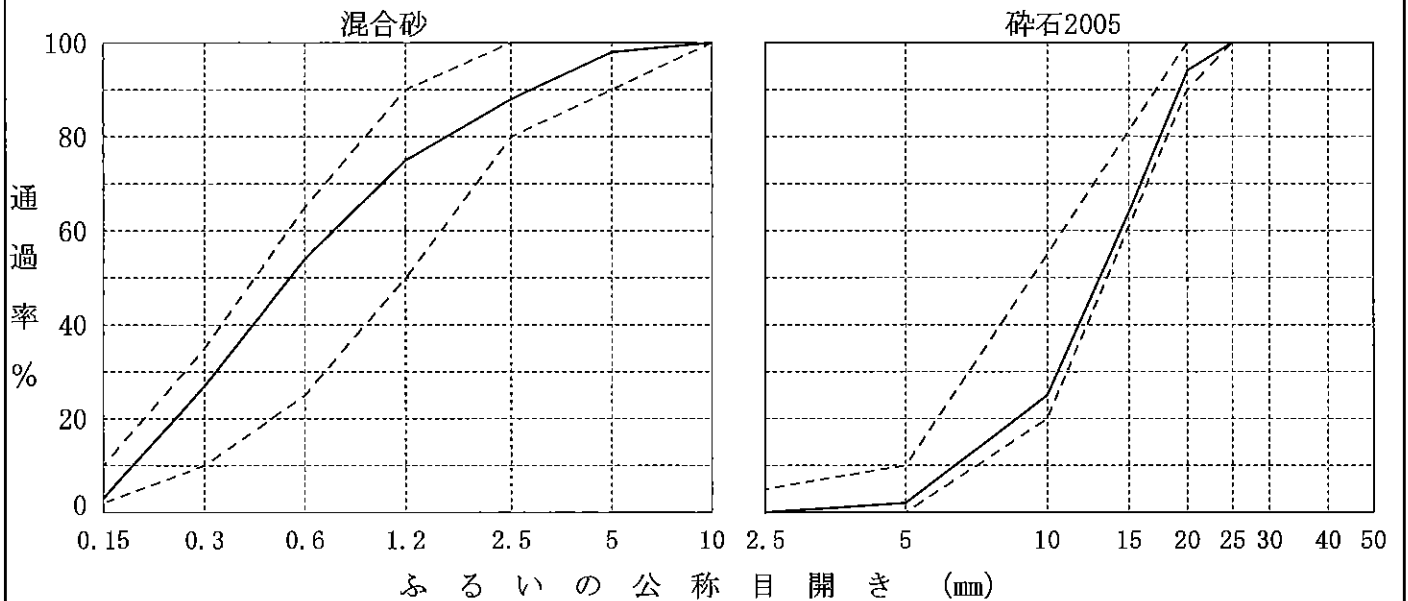
令和 8年 1月度

郡家コンクリート工業株式会社 私都工場
 技 術 部
 株 式 会 社
 印 社 業 株

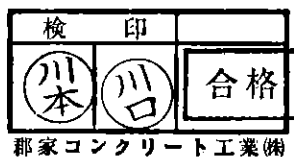
	産地品名	骨材名称
骨材①	岡山県津山市加茂町知和	砕砂
骨材②	鳥取市湖山地区	砂
骨材③	鳥取県米子市	鋳物廃砂
骨材④	岡山県津山市加茂町知和	碎石2005

試験項目	骨材① 骨材② 骨材③ 骨材④				ふるい分け試験 (通過率%)			
	5	1.2	1.2	20	ふるい(mm)	混合砂	碎石2005	
最大寸法(mm)	5	1.2	1.2	20	ふるい(mm)			
表乾密度 (g/cm ³)	2.65	2.58	2.96	2.69	150			
絶乾密度 (g/cm ³)	2.59	2.54	2.92	2.65	100			
吸水率 (%)	2.31	1.55	1.18	1.48	80			
微粒分量 (%)	2.92	1.19	1.82	0.25	60			
粘土塊量 (%)		-			50			
実積率 (%)				59.2	40			
粒形判定実積率 (%)	58.7		58.9	60.2	30		100	
有機不純物 (標準色よりも)		淡い			25		94	
塩化物量 (%)		0.000			20		64	
密度1.95に浮く粒子 (%)					15		64	
すりへり減量 (%)				15.3	10	100	25	
安定性 (%)	6.3	0.9	2.6	7.7	5	98	2	
					2.5	88	0	
					1.2	75		
					0.6	54		
					0.3	27		
					0.15	3		
					粗粒率	2.55	6.79	

粒 度 曲 線



備考:



セメント試験成績表

No 0800155

2026年1月度

住友大阪セメント株式会社

品質	普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメント B 種 JIS R 5211				
	JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績			JIS 規格値	試験成績			
		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)	
密度 g/cm ³	-	3.15	-	-	-	3.13	-	-	-	3.04	-	-	
比表面積 cm ² /g	2500以上	3370	69	-	3300以上	4620	71	-	3000以上	4070	69	-	
凝結	水量 %	-	27.5	-	-	29.5	-	-	-	29.7	-	-	
	始発 h-min	60min以上	2-11	-	(2-00)	45min以上	1-36	-	(1-15)	60min以上	2-59	-	(2-50)
	終結 h-min	10h以下	3-33	-	4-20	10h以下	2-32	-	3-30	10h以下	4-50	-	5-40
安定性	良	良	-	-	良	良	-	-	良	良	-	-	
圧縮強さ N/mm ²	1d	-	-	-	-	10.0以上	29.1	1.35	-	-	-	-	
	3d	12.5以上	32.2	1.37	-	20.0以上	48.5	1.50	-	10.0以上	23.3	1.41	-
	7d	22.5以上	47.3	1.77	-	32.5以上	57.9	1.62	-	17.5以上	37.6	1.64	-
	28d	42.5以上	62.5	1.93	-	47.5以上	69.2	1.86	-	42.5以上	60.6	1.80	-
水和熱 J/g	7d	-	335	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	28d	-	385	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
化学成分%	酸化マグネシウム	5.0以下	0.94	-	1.54	5.0以下	0.79	-	1.66	6.0以下	3.20	-	3.56
	三酸化硫黄	3.5以下	2.18	-	2.36	3.5以下	3.09	-	3.35	4.0以下	1.85	-	2.23
	強熱減量	5.0以下	2.57	-	2.76	5.0以下	1.32	-	1.66	5.0以下	2.00	-	2.15
	全アルカリ	0.75以下	0.53	-	0.57	0.75以下	0.43	-	0.63	-	-	-	-
	塩化物イオン	0.035以下	0.017	-	0.021	0.02以下	0.010	-	0.016	-	0.015	-	-

備考:

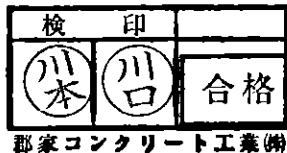
高炉セメント B 種

- ベースセメントの全アルカリ (%) : 0.53
- 高炉スラッグの分量 (%) : 40~45

全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大値
 普通ポルトランドセメント (%) : 0.63
 早強ポルトランドセメント (%) : 0.64

- 試験方法は、JIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203 及び JIS R 5204 による。なお JIS R 5202 は本体法による。
- 安定性の試験成績は、パット法による。
- 28d の圧縮強さ及び水和熱は、前月度の値を示す。

お問い合わせその他ご連絡先:



住友大阪セメント株式会社
 広島支店

〒732-0827 広島市南区稲荷町4番1号
 (広島稲荷町NKビル7階)
 TEL (082) 577-7641 (代)
 岡山営業所 TEL (086) 225-5785



シーカ・ジャパン株式会社

郡家コンクリート工業(株) 私都工場 御中

2026年 1月度~2026年 6月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

種類 高性能減水剤 (I種)
商品名 シーカ ビスコクリート ACE 390 (100%)

1. コンクリートの試験結果

項目		JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値	
フレッシュコンクリート	減水率 %	12 以上	15 ✓	15 ✓	
	ブリーディング量の比 %	- 以下	-	-	
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	- 以下	-	-	
	凝結時間の差分	始発	+90 以下	-30 ✓	-10 ✓
		終結	+90 以下	-35 ✓	-10 ✓
経時変化量	スランプ cm	- 以下	-	-	
	空気量 %	- 以内	-	-	
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	- 以上	-	
		材齢2日 (5°C)	- 以上	-	
		材齢7日	115 以上	133 ✓	149 ✓
		材齢28日	110 以上	119 ✓	135 ✓
	長さ変化比 %	110 以下	94 ✓	-	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		- 以上	✓ - ✓	- ✓	

注記 1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 7.00 kg/m^3 性能確認試験 7.00 kg/m^3
 注記 2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年11月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年5月の試験結果である。
 注記 3. この表に表示している形式評価試験は、2024年9月に ホゾリスソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl-)量及び全アルカリ量

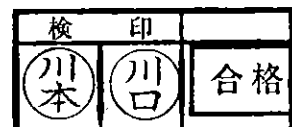
項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl-)量	0.02 kg/m ³ 以下	0.00 kg/m ³	0.00 % ✓	7.00 kg/m ³	0.00 kg/m ³ ✓
全アルカリ量	0.30 kg/m ³ 以下	0.03 kg/m ³	0.4 % ✓	7.00 kg/m ³	0.03 kg/m ³ ✓

注記 1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年11月の試験結果である。
 注記 2. この表に表示している形式評価試験は、2024年9月に ホゾリスソリューションズ(株)技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項目	規格値	試験値 ✓
密度 (g/cm ³ , 20°C)	1.01 ~ 1.07	1.03

注記. この表に表示している試験値は、2025年11月の試験結果である。



郡家コンクリート工業(株)

試験報告書



株式会社 ふじもと組 殿
岡山県津山市加茂町小瀬29-1

試験品内容： [種 別] JIS A 5308:2024 附属書JA「レディミストコンクリート用骨材」
JIS A 5005:2020「コンクリート用砕石及び砕砂」
組骨材 コンクリート用砕石 2005 A (岩質：安山岩)

[大 小] 20~5mm
[採 取 日] 2024年11月29日
[産 地] 岡山県津山市加茂町知和
[採 取 場 所] ストックヤード
[製 造 業 者] (株)ふじもと組

試 験 項 目： 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法) ✓

受領日 (試料特付日)： 2024年 12月 12日

試 験 日： 2024年 12月 12日 ~ 2025年 6月 28日 ✓

試 験 結 果： 次頁以降のとおり

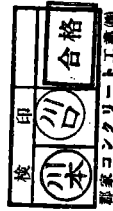
特 記 事 項： -

試験実施場所：一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルテクノ試験所 試験室
(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内容等については、試験申込書欄中の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2025年 6月 27日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西マテリアルテクノ試験所



技術管理者 那良 時義

この試験報告書の転載、一部の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

(1) 試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。

- ・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A
- ・湿度95%以上を確保した手段：吸気紙による被覆及び容器底面の水張り

(2) 使用したセメント

- ・種別：普通ポルトランドセメント
- ・販売会社名：一般社団法人 セメント協会
- ・酸化ナトリウム(Na₂O) 0.27 %
- ・酸化カリウム(K₂O) 0.38 %
- ・全アルカリ量(R₂O) 0.52 %
- ・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量：1.2 %

(3) 判定基準

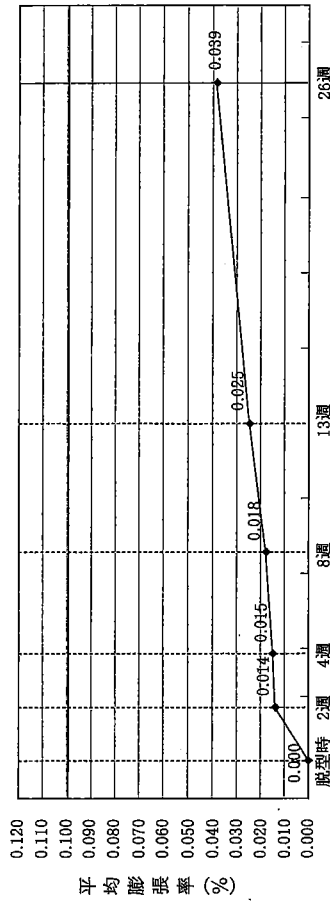
骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

[備考]

なお、測定材齢13週で0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で、「無害でない」としてもよい。測定材齢13週で0.050%未満のものは、その時点で、「無害」と判定してはならず、測定材齢26週まで試験を続けた後に判定しなければならない。

(4) 試験結果

試験No.	測定材齢						判定
	2週	4週	8週	13週	26週		
1	0.015	0.015	0.018	0.025	0.040	無害 (合格)	
2	0.014	0.016	0.019	0.026	0.039		
3	0.013	0.014	0.017	0.023	0.038		
平均	0.014	0.015	0.018	0.025	0.039		
外観観察	異常なし 異常なし 異常なし 異常なし 異常なし						



以上

一般財団法人 日本品質保証機構



試験報告書

有限会社 相互商事 殿
鳥取県鳥取市湖山町北3丁目468

試験品内容: [種別] JIS A 5308:2024 附屬書 JA 「レディミキストコンクリート用骨材」
細骨材 砂 (隠砂)
[採取日] 2025年12月29日
[産地] 鳥取市湖山町地内
[採取場所] 鳥取市湖山町地内
[製造業者] (有)相互商事
鳥取市湖山町北3丁目468

試験項目: 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法) ✓

受領日(試料持込日): 2026年1月6日

試験日: 2026年1月6日 ~ 2026年1月14日 ✓

試験結果: 次頁以降のとおり

特記事項: -

試験実施場所: 一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルテック/試験所
(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内装等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき検査したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2026年1月19日



大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西マテリアルテック/試験所
所長 井上 雅
技術管理者 那良 時義

この試験報告書の記載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)

(1) 試験方法 JIS A 1145:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」による。

- (2) 判定基準 a) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を「無害」と判定し、溶解シリカ量(Sc)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を「無害でない」と判定する。
b) 溶解シリカ量(Sc)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を「無害」と判定する。
c) アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合は判定しない。

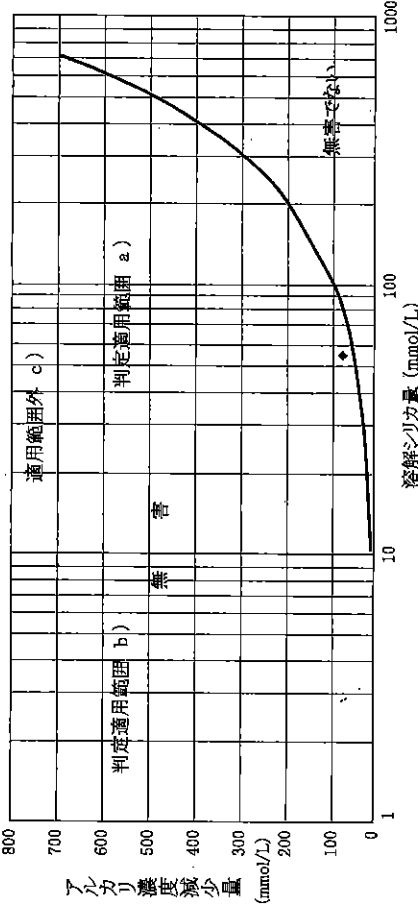
(3) 試験結果

Table with columns: 繰り返し回数, 試験時間, 反応時間, アルカリ濃度減少量 (Rc), 溶解シリカ量 (Sc), 平均値, 判定. Includes a calculation for 希釈倍率 n = 10.

Re = 20 x 0.05 x F / V1 (V2 - V1) x 1000
Sc = 20 x n x A x I / 28.09

Re: アルカリ濃度減少量
F: 0.05mol/L塩酸標準液のフアクター=1.003
V1: 希釈試料溶液からの分取量
V2: 希釈試料溶液の測定に要した0.05mol/L塩酸標準液量
V3: 希釈した空試料溶液の測定に要した0.05mol/L塩酸標準液量

(参考)





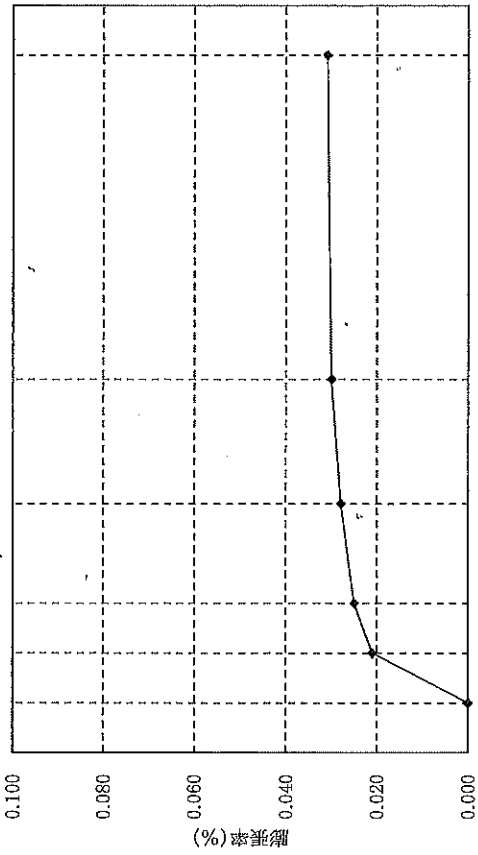
骨材のアルカリシリカ反応性試験結果報告書

【モルタルバー法】
 JNLA登録試験事業者
 ベルテクス株式会社 試験分析センター
 福井県鯖江市二丁目5番7号 徳島支店
 TEL:0778-62-1000 FAX:0778-62-7723
 発行責任者 センター長 小林 宏成

試験結果は、本報告書のとおりであることを証明します。

依頼者	郡家コンクリート工業株式会社																																											
所在地	鳥取県八頭郡八頭町山上363-17																																											
試験日	令和7年5月28日	令和7年11月25日																																										
種類(岩種)	鑄物砂(S) 加工砂(S)	産地 鳥取県八頭郡八頭町																																										
採取日	令和7年5月14日	搬入日 令和7年5月19日																																										
採取場所	郡家コンクリート工業株式会社 採取者 川口																																											
試験方法	JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。 ※試験に用いたセメント 種別 : 普通ポルトランドセメント 製造会社名 : 社団法人 セメント協会 酸化ナトリウム(Na ₂ O) : 0.27 % 酸化カルシウム(CaO) : 0.88 % 全アルカリ量 : 0.52 % ※水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量 : 1.2 %																																											
試験実施場所	ベルテクス株式会社 試験分析センター 福井県鯖江市二丁目5番7号6番地																																											
試験結果	モルタルバー法による試験体の膨張率 単位: % <table border="1"> <thead> <tr> <th>供試体番号</th> <th>脱型時</th> <th>2週</th> <th>4週</th> <th>8週</th> <th>13週</th> <th>26週</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>-</td> <td>0.021</td> <td>0.025</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td>0.032</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>-</td> <td>0.021</td> <td>0.025</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>-</td> <td>0.020</td> <td>0.024</td> <td>0.027</td> <td>0.029</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>平均値</td> <td>0.000</td> <td>0.021</td> <td>0.025</td> <td>0.028</td> <td>0.030</td> <td>0.031</td> </tr> <tr> <td>外観観察結果</td> <td>-</td> <td>良</td> <td>良</td> <td>良</td> <td>良</td> <td>良</td> </tr> </tbody> </table>		供試体番号	脱型時	2週	4週	8週	13週	26週	1	-	0.021	0.025	0.028	0.030	0.032	2	-	0.021	0.025	0.028	0.030	0.031	3	-	0.020	0.024	0.027	0.029	0.031	平均値	0.000	0.021	0.025	0.028	0.030	0.031	外観観察結果	-	良	良	良	良	良
供試体番号	脱型時	2週	4週	8週	13週	26週																																						
1	-	0.021	0.025	0.028	0.030	0.032																																						
2	-	0.021	0.025	0.028	0.030	0.031																																						
3	-	0.020	0.024	0.027	0.029	0.031																																						
平均値	0.000	0.021	0.025	0.028	0.030	0.031																																						
外観観察結果	-	良	良	良	良	良																																						
判定基準	① 3本の平均膨張率が、26週後に0.100%未満の場合 : 無害 ② 3本の平均膨張率が、26週後に0.100%以上の場合 : 無害でない ※備考 材齢13週後に0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で無害でないとしてよい。その場合、26週の測定を省略できる。材齢13週で0.050%未満の場合は26週まで試験を続けた後に判定しなければならぬ。																																											
判定	無 害 ✓ (5)																																											
備考	「JIS A 5005 5.6 アルカリシリカ反応性」に基づき、本試験結果は、同一原石により製造された砕石および砕砂に用いることが出来る。 ※モルタルバー法による膨張率を裏面に示す。																																											
技術管理者	榎田 直也																																											
試験担当者	江指 尚美																																											

＜本書の取扱いについて＞
 ・本書の試験結果は、本書中に記載の試験体について得られたものです。
 ・本書を複製して第三者に開示する場合は、必ず全文を複製することとし、一部分だけの複製は行わないで下さい。
 ・本書の内容を転載する場合は、文書により事前に本所の承認を得るようして下さい。



アルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)による膨張率

コンクリート中の塩化物量		検印欄	
合否基準値 0.30 kg/m ³ 以下		Q C M	試験係
対象期間 令和 7年 2月 1日 ~ 令和 8年 1月 6日		川本	川口

No.	日付	測定値			平均	合否	No.	日付	測定値			平均	合否
1	2/ 1	0.034	0.030	0.029	0.031	合							
2	3/ 1	0.036	0.031	0.034	0.034	合							
3	4/ 1	0.035	0.033	0.032	0.033	合							
4	5/ 1	0.032	0.029	0.034	0.032	合							
5	6/ 2	0.038	0.038	0.040	0.039	合							
6	7/ 1	0.042	0.046	0.043	0.044	合							
7	8/ 1	0.033	0.029	0.031	0.031	合							
8	9/ 1	0.035	0.032	0.032	0.033	合							
9	10/ 1	0.031	0.029	0.034	0.031	合							
10	11/ 4	0.042	0.039	0.037	0.039	合							
11	12/ 1	0.028	0.033	0.031	0.031	合							
12	1/ 6	0.046	0.043	0.048	0.046	合							

データ数 n = 12 標準偏差 s = 0.005 \bar{x} = 0.035

摘要欄